

のうせきずいえきげんしょうしょう
脳脊髄液減少症
をご存知ですか？

のうせきずいえきげんしょうしょう ていすいえきあつしょうこうぐん
脳脊髄液減少症は、低髄液圧症候群とも呼ばれています。

「脳脊髄液減少症」ってどんな病気？

<原因>

頭、背中、尾てい骨を打つなど、体に強い衝撃を受けることにより、脳脊髄を覆っている硬膜が損傷を受け、脳脊髄液が漏れ出し、減少することにより、様々な症状が起こります。

また、外傷に関係なく発症することもあります。

交通事故

- 追突事故
- 接触事故
- 自転車転倒



スポーツ外傷

- ボールが頭に当たった
- 鉄棒から落ちた



特発性

- 原因不明



<症状>

- 頭、首、背中、腰の痛み
- めまい、体のだるさ、吐き気、耳鳴り
- 集中力や思考力の低下、不眠

※ 起き上がると症状が悪化したり、天候の変化を受けやすいといわれています。



<気をつけましょう>

- 脳脊髄液減少症は、いつでも、誰にでも起こりえる病気です。
- 交通事故やスポーツ外傷、転倒など、脳脊髄液減少症の原因となることが過去になかったか振り返り、思い当たる原因がある場合は、受診の際に医師に伝えましょう。
- なまげや精神的なものだと簡単に判断したり、決めつけたりしないようにしましょう。

頭痛やめまい、体のだるさなどの症状が続く場合は、要注意！
早めに専門医療機関を受診しましょう。



<治療>

- ブラッドパッチ療法※、対症療法（鎮痛等）、点滴、安静

※ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）
患者自身の血液を採取し、損傷した硬膜の外側に注入し、血液凝固作用で髄液の漏れを止める治療法です。
平成28年4月から、保険適用となりました。

<専門医療機関の情報>

脳脊髄液減少症の疾病や、県内の専門医療機関の情報を、山口県ホームページで公表しています。

山口県 脳脊髄液減少症

検索

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15200/nanbyou/nousekizuieki.html>

<問い合わせ先>

山口県健康福祉部健康増進課 TEL：083-933-2958

(発行・作成) 平成28年6月 山口県健康福祉部健康増進課